



# 与論小唄

本調子

2/2

一、木の葉みたいな わがよろん  
何の楽しみ 無いところ  
好きなあなたがおればこそ  
小さなよろんも 好きとなる

二、近ごろだれかさんの 顔いろは  
三月桜の花のいろ  
あれに迷うな 手を出すな  
あれはだれかさんの かこい花

三、かこい花とは 知りながら  
ほれた私が悪かった  
思い切ります 今日かぎり  
あとに未練がないように

四、未練がないとて 別れたが  
何で忘れよ 忘らりよか  
命をかけた 恋じゃもの  
燃えて身をやく 恋ごころ